

奈良県がん診療連携協議会 分科会報告

- ① 化学療法分科会
- ② 緩和ケア分科会
- ③ 相談支援分科会
- ④ 院内がん登録分科会
- ⑤ 地域連携分科会
- ⑥ 放射線療法分科会

<p>分科会開催日</p>	<p>令和6年3月28日（WEBカンファレンスと同時開催）</p>
<p>令和5年度 実績</p>	<p>1. <u>がん薬物療法セミナーの開催</u> ※拠点病院としての事業 がんプロフェッショナル養成プランとしての事業</p> <p>○令和6年2月2日（金）18：00～19：00 ・免疫チェックポイント阻害薬（ICI）による免疫関連有害事象（irAE）について～実例やマネジメントなど～ がんゲノム・腫瘍内科学 学内講師 大田 正秀</p> <p>2. <u>多地点webカンファレンスの実施</u> 各医療機関における実際の症例を基に、症例検討を行った。内容によっては関係診療科の医師が参加し、内容の充実化を図った（計4回・次ページ参照）</p> <p>3. <u>化学療法医療チーム研修会の開催</u> 令和6年1月20日開催 「多職種チームで考えよう！ アピアランスケアの『今』と『これから』」 5病院15名参加（南奈良総合医療センター、西奈良中央病院、済生会中和病院、大和高田市立病院、奈良県総合医療センター）</p>
<p>令和6年度 予定</p>	<p>1. <u>がん薬物療法セミナーの開催</u></p> <p>2. <u>定期的に多地点webカンファレンスを開催</u> 関係部門の医師、薬剤師、看護師など多職種の参加を促し、さらなる内容の充実化を図る。</p> <p>3. <u>化学療法医療チーム研修会の開催</u> 県内のレベルアップを目標に、チーム研修会を開催予定（オンライン開催を検討）。</p>
<p>その他</p>	<p>分科会の委員を中心に行っている自主研究グループ「奈良がん医療研究会（まほろば塾）」を継続して開催する予定である。</p>

化学療法分科会実績

令和5年度 化学療法 web カンファレンス

第1回	6月29日(木)	<p>「irAE 肺炎発症後に irAE 胆管炎を発症し無顆粒球症も併発し死亡した肺腺癌術後再発の1例」</p> <p>発表者 【奈良県立医科大学附属病院】 大田 正秀先生</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・奈良医大附属病院 ・近大奈良病院
第2回	9月28日(木)	<p>「AYA 世代の症例から必要な支援を考える」</p> <p>発表者 【奈良県総合医療センター】 小林 真也先生</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・奈良医大附属病院 ・奈良県総合医療センター ・近代奈良病院 ・市立奈良病院 ・天理よろづ相談所病院 ・南奈良総合医療センター <p style="text-align: right;">等</p>
第3回	12月21日(木)	<p>「治療に苦慮した胃原発絨毛癌の一例」</p> <p>発表者 近畿大学奈良病院 腫瘍内科 村田 修一先生</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・奈良医大附属病院 ・奈良県総合医療センター ・近代奈良病院 ・市立奈良病院 ・天理よろづ相談所病院 ・南奈良総合医療センター <p style="text-align: right;">等</p>
第4回	3月28日(木)	<p>「原発不明癌の治療方針について」</p> <p>発表者 天理よろづ相談所病院 腫瘍内科 古武 剛先生</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・奈良医大附属病院 ・奈良県総合医療センター ・近代奈良病院 ・市立奈良病院 ・天理よろづ相談所病院 ・南奈良総合医療センター <p style="text-align: right;">等</p>

令和5年度 奈良県がん診療連携協議会 分科会報告

緩和ケア分科会

分科会開催日	令和6年3月29日開催		
令和5年度 実績	① まほろば PEACE 緩和ケア研修会 計 10 回 (県内拠点病院、地域がん診療病院、支援病院で開催)		
	開催医療機関	開催日	受講者数
		5月27日(土)	26
	奈良県立医科大学附属病院	6月25日(日)	20
		12月23日(土)	40
	市立奈良病院	7月9日(日)	22
	近畿大学奈良病院	8月6日(日)	21
	奈良県総合医療センター	8月20日(日)	30
	天理よろづ相談所病院	9月3日(日)	20
	南奈良総合医療センター	10月28日(土)	26
	国保中央病院	11月12日(日)	10
	大和高田市立病院	12月2日(日)	12
令和6年度 予定	① まほろば PEACE 緩和ケア研修会の実施		
	② 各研修会等の実施		
	③ 緩和ケア地域連携カンファレンスの実施		

令和5年度 奈良県がん診療連携協議会（緩和ケア分科会） 取組報告

◆当該がん医療圏において顔の見える関係性を構築し、がん医療の質の向上につながるよう、地域の診療従事者を対象とした研修やカンファレンスの開催

指針：Ⅱ4（5）、Ⅵ4（5）

医療機関名	内容
奈良医大	2024/2/3 テーマ：Advance Care Planningのキホンとギモン ライブ配信受講者数：96名
奈総医セ	2024/3/14 テーマ：在宅緩和ケアにおける特殊型PCAポンプの活用事例 テーマ：がん疼痛への対応 オピオイド鎮痛薬のうまい使い方 人数：79名
市立奈良	2023/7/13・2023/7/20（同テーマで2回実施） テーマ：緩和ケアにおける身体症状『疼痛』について 参加者：7/13 61名・7/20 45名 2023/10/5 テーマ：がん性疼痛に対するオピオイド選択の仕方 参加者：66名
近大奈良	○第40回生駒緩和医療研究会 2023/4/6 一般演題「間質性肺炎に合併した肺癌患者の一例」 特別講演「緩和ケアってなんだろう？」 参加者：55名（現地）14名、(Zoom)41名 ○第41回生駒緩和医療研究会 2023/10/26 一般演題「当院におけるがん相談支援センターの取り組み」 特別講演「患者さんに寄り添う緩和ケア・相談支援」 参加者：59（現地）14名、(Zoom)45名
天理よろづ	2023/12/5 テーマ：プライマリ・ケア医と在宅医療 参加者：88名
南奈良	2024/2/15 テーマ：在宅緩和ケアのあれこれ ハイブリッド形式：43名（現地参加 17名、Web参加 26名）

◆地域を対象として、緩和ケアやがん教育、患者向け・一般向けのガイドラインの活用等に関する普及啓発

指針：Ⅱ5（3）③、Ⅵ5（3）

医療機関名	事業内容
奈良医大	2023/11/19 テーマ：地域で生きる人を支える支援者からのメッセージ ライブ配信受講者：97名 アーカイブ配信視聴：112回
奈総医セ	2023/9/30 テーマ：最新のがん治療「体にやさしい肺がん治療」「消化器内視鏡匠の技」「膵臓がん・肝臓がんのロボット手術」「婦人科がんの最新治療とがんゲノム医療」「泌尿器科がん治療の進歩」「白血病/悪性リンパ腫と分子標的薬」 参加人数：130名
市立奈良	2023/12/2 テーマ：がん患者さんとご家族に贈る言葉 参加者：14名
近大奈良	○市民公開講座 2023/9/16 テーマ：「アドバンス・ケア・プランニング～人生会議について」 「人生会議のきろくを使って、もしもの話をしませんか」 ハイブリッド方式：現地参加19名、Zoom参加17名
天理よろづ	2023/10/11 テーマ：抗がん薬治療と日常生活 参加者：35名
南奈良	新型コロナウイルス感染症の影響により中止

◆当該都道府県においてがん医療に携わる専門的な知識及び技能を有する医師・薬剤師・看護師等を対象とした研修の実施

指針：Ⅵ1（1）〔奈良医大必須条件/他病院は任意ですが、ELNEC-J等開催されている場合はご記載ください〕

医療機関名	事業内容
奈良医大	○緩和ケアチーム研修会 2023/10/14 テーマ：奈良県の緩和ケア（身体的苦痛）における相談・診療連携体制について考える 受講者：13名（4施設）＋オブザーバー2名 ○看護師に対する研修会（ELNEC-J） 2023/8/5、8/6 受講者数：15名
奈総医セ	-
市立奈良	-
近大奈良	○看護師に対する研修会（がん看護セミナー～実践に繋がる知識を身につけよう～） 2023/11/18 ハイブリッド形式 テーマ：「がん患者の症状緩和について考えよう」 「これだけは押さえておきたい放射線療法とケア」 「高齢がん患者の特徴と意思決定支援のポイント」 受講者数：26名
天理よろづ	-
南奈良	2024/2/13 緩和ケアチーム研修会 テーマ：スピリチュアルペインについて（グループワーク含む） 参加者：17名（コメディカル含む）

<p>分科会開催日</p>	<p>令和5年7月6日(木) 議題：令和4年度がん相談支援センター利用状況調査の集計結果報告 令和5年度各相談支援センター活動計画について 等 令和5年12月11日(月) 議題：令和5年度奈良県がん相談支援従事者研修会について 令和5年度奈良県がん相談支援センター利用状況調査実施について 等 令和6年3月27日(水) 議題：令和5年度奈良県がん相談支援従事者研修会開催報告 令和5年度相談支援センター活動実績報告及び次年度活動計画 等</p>
<p>令和5年度 実績</p>	<p>1. 治療と仕事両立支援の継続 ①社会保険労務士の就労相談の継続実施(実施回数/利用者数) 奈良医大:10回/18名 県総合:8回/11名 市立奈良:3回/7名 ②ハローワーク・産業保険総合支援センターとの連携の継続 産業保健総合支援センターとの連携 大和高田:1件 済生会中和:提携書を結び、必要時連携可能なシステム構築 ハローワーク出張相談(実施回数/利用者数) 奈良医大:40回/35名 県総合:22回/16名 近大奈良:1回連携 ③療養・就労両立支援指導料に関する院内への周知、指導料算定に至った相談事例の病院間での共有 近大奈良:算定5件</p> <p>2. 県内のがん相談員のスキルアップ ①奈良県がん相談員研修会の開催 令和6年2月17日(土)「科学的根拠に基づいた正しい情報提供」 受講者:23名(うち県外6名) ②国立がん研究センターの相談員指導者研修受講 3名1チームで受講(奈良医大、近大奈良病院、市立奈良病院から各1名)</p> <p>3. アフターコロナにおける患者サロン運営、患者会・患者団体との連携方法の検討 ①ピアサポーター、患者会との連携方法について検討 各医療機関でアンケートやサロン運営者会議などでピアサポーターや参加者の意見を反映した運営が行えるよう取り組みを実施 ②患者サロンの運用充実、アフターコロナにおけるサロン運用のあり方検討 各施設の実情に合わせた感染対策を行いながら対面開催。</p> <p>4. AYA世代・小児がん患者・家族支援体制の整備 ①サロン・交流会の他、患者数が多くない AYA 世代・小児がん患者と家族が孤立しない支援方法を検討。若年世代にもがん相談支援センターを周知できる方法を検討。 小児・AYA 関連のワーキングへの相談員の参加、支援対象者の抽出、情報提供資料の整備など実施 ②奈良医大に妊孕性温存相談窓口を設置(医療者からの問い合わせに対応) 上記窓口への問い合わせなし 各施設で相談対応に備えて研修への参加、ポスター掲示による周知などを実施 ③病気療養中の高校生への具体的な学習支援の方法について、奈良県疾病対策課や教育委員会と連携して検討 対応実績はなかったが、各施設で情報収集などを継続</p>

	<p>5. 相談支援センターの院内職員への周知と相談機能の強化</p> <p>①外来初診時から治療開始までを目途に、がん患者及びその家族が必ず一度はがん相談支援センターを訪問(必ずしも具体的な相談を伴わない、場所等の確認も含む)することができる体制の整備 冊子「がんと診断されたあなたに知ってほしいこと」の活用、がん相談支援センター周知のフロチャート作成、関連部門への周知等実施。相談件数増加や関連部門からの紹介増加に繋がっている。</p> <p>②患者からの相談に対し、必要に応じて速やかに院内の診療従事者が対応できるよう、病院長もしくはそれに準ずるものが統括するなど、がん相談支援センターと院内の診療従事者が協働する体制を整備 幹部会議や医局会での発信、研修開催や動画作成、ニュースレター発行などにより院内スタッフへの周知を行うことで連携できる体制構築を目指した。</p>
<p>令和6年度 予定</p>	<p>1. 治療と仕事両立支援継続</p> <p>①社会保険労務士の就労相談の継続実施 ②ハローワーク、産業保健総合支援センターとの連携 ③療養・就労両立支援指導料に関する院内への周知、指導料算定に至った相談事例の病院間での共有</p> <p>2. 県内がん相談員のスキルアップ</p> <p>①令和6年度奈良県がん相談支援従事者研修会の開催(Ⅲ群登録申請予定) 拠点病院等の相談支援に携わる者に対する継続的かつ系統的な研修の実施。 開催時期、研修テーマ未定</p> <p>②国立がん研究センターの相談員指導者研修受講要件を満たす相談員の育成 受講要件に必要な研修の受講、県内相談員対象の研修会運営・企画への参加促進</p> <p>③スキルアップに必要な研修の受講</p> <p>3. 患者サロン運営の充実・強化</p> <p>①サロン運営者会議等でピアサポーターと連携し、患者サロンの充実を図る ②働く世代等が参加可能な機会の検討及び、他団体で実施しているサロン・集いに関する情報提供</p> <p>4 ライフステージに応じた療養環境への支援</p> <p>①小児・AYA 世代へのがん相談支援センター周知への取り組み及び対象者のニーズ把握に努める ②主科とがん相談支援センターが連携し、高齢者のニーズ把握及び対応に努めるとともに、主治医等との対話促進を軸にした意思決定支援を行う</p> <p>5. がん相談支援センターの周知と相談機能の強化</p> <p>①外来初診時から治療開始までを目途に、がん患者及びその家族が必ず一度はがん相談支援センターを訪問(必ずしも具体的な相談を伴わない、場所等の確認も含む)することができる体制の整備 国立がん研究センター作成の冊子「がんと診断されたあなたに知ってほしいこと」の活用など、医療機関の実情に応じた対応を実施。分科会等で好事例を共有。</p> <p>②患者からの相談に対し、必要に応じて速やかに院内の診療従事者が対応できるよう、病院長もしくはそれに準ずるものが統括するなど、がん相談支援センターと院内の診療従事者が協働する体制を整備</p>

令和5年度 奈良県がん診療連携協議会 分科会報告

院内がん登録分科会

分科会開催日	令和6年2月26日(月)(メール開催)
令和5年度 実績	<p><u>がん登録データの集計および分析</u> 各拠点病院(9施設)のがん登録データの収集・分析</p> <p><u>院内がん登録分科会 がん登録研修会</u> 日 時：令和5年12月9日(土) Web 開催 参加人数：22施設 35名参加 研修内容： ・ 婦人科癌の診断と治療 ・ がん登録に必要な胃がんの知識 ・ 参加施設からの質問 ・ 奈良県からの情報提供</p> <p><u>院内がん登録分科会</u> ・ 都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会がん登録部会報告 ・ がん登録研修会開催報告 ・ 奈良県診療連携拠点病院等 院内がん登録 2020-2022年集計報告</p>
令和6年度 予定	<p>令和6年度活動予定</p> <ul style="list-style-type: none">・ がん登録データの集計および分析・ 令和6年度院内がん登録 分科会 がん登録研修会 開催 (冬頃)・ 院内がん登録分科会開催 (年1回)

令和5年度 奈良県がん診療連携協議会 分科会報告

地域連携分科会

<p>分科会開催日</p>	<p>令和6年3月29日（金）（メール開催）</p>
<p>令和5年度 実績</p>	<p>○ 地域連携クリティカルパスの運用 →運用実績の確認</p> <p>○ 緩和ケア分科会と共同で研修会を実施 令和6年2月3日（土） 「Advance Care Planning のキホンとギモン ～臨床現場で感じている ACP の疑問について考える～」 聖隷三方原病院 緩和支持治療科 森 雅紀先生</p> <p>○奈良県歯科医師会と連携し、がん患者の口腔ケア対策のサポートを実施継続</p>
<p>令和6年度 予定</p>	<p>○がん薬物療法中の口腔管理における地域連携をテーマにした懇話会の開催</p> <p>○地域でがん診療をおこなっている医療機関へのがんゲノム医療の推進</p> <p>○希少がんの診療に関する県内のネットワーク構築</p>

地域連携クリティカルパス患者数

(がん診療連携拠点病院・地域がん診療病院・奈良県地域がん診療連携支援病院)

◆県内統一パス適応患者数

令和4年度実績 (R4.4.1～R5.3.31)	奈良県立医科大学附属病院		奈良県総合医療センター		天理よろづ相談所病院		近畿大学奈良病院		市立奈良病院		南奈良総合医療センター		国保中央病院		済生会中和病院		大和高田市立病院		合計
	(診療報酬あり)	(診療報酬なし)	(診療報酬あり)	(診療報酬なし)	(診療報酬あり)	(診療報酬なし)	(診療報酬あり)	(診療報酬なし)	(診療報酬あり)	(診療報酬なし)	(診療報酬あり)	(診療報酬なし)	(診療報酬あり)	(診療報酬なし)	(診療報酬あり)	(診療報酬なし)	(診療報酬あり)	(診療報酬なし)	
胃がん(術後補助化学療法あり)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胃がん(術後補助化学療法なし)	0	0	0	0	0	0	30	0	0	0	0	0	0	0	9	0	0	0	39
大腸がん(術後補助療法なし)	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	9
大腸がん(術後補助療法 ゼロータ)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大腸がん(術後補助療法 ユーエフイー/ユーゼル)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大腸がん(術後補助療法 ティーエスワン)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肝がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肺がん(術後補助化学療法あり)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肺がん(術後補助化学療法なし)	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
乳がん	65	0	35	1	0	0	53	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	154
合計	65	0	35	1	0	0	88	0	0	0	0	0	0	0	15	0	0	0	204

◆年度別 県内統一パス適応患者数

	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	計		計		計		計		計		計		計		計		計		計		計	
	診療報酬あり	診療報酬なし																				
奈良県立医科大学附属病院	20		3		5		29		56		36		75		61		80		69		65	
	1	19	1	2	4	1	26	3	44	12	26	10	60	15	51	10	75	5	65	0	65	0
奈良総合医療センター	28		16		16		15		12		10		16		0		0		0		36	
	5	23	2	14	4	12	7	8	4	8	7	3	3	13	0	0	0	0	0	0	35	1
天理よろづ相談所病院	11		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
近畿大学奈良病院	50		36		53		65		39		39		20		34		23		83		88	
	23	27	5	31	53	0	17	48	6	33	1	38	0	20	19	15	21	2	88	0	88	0
市立奈良病院	3		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南奈良総合医療センター	/		/		/		/		0		1		0		0		0		0		0	
	/	/	/	/	/	/	/	/	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国保中央病院	0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
済生会中和病院	/		/		0		13		28		37		33		0		25		0		15	
	/	/	/	/	0	0	13	0	28	0	37	0	33	0	0	0	25	0	0	0	15	0
大和高田市立病院	/		/		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
	/	/	/	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	112		55		74		122		136		122		145		95		128		187		204	
	43	69	8	47	61	13	63	59	83	53	71	51	96	49	70	25	121	7	187	0	203	1

◆病院独自パス適応患者数

令和4年度実績 (R4.4.1～R5.3.31)	市立奈良病院		済生会中和病院		近畿大学奈良病院		合計
	適応した患者数		適応した患者数		適応した患者数		
	(診療報酬あり)	(診療報酬なし)	(診療報酬あり)	(診療報酬なし)	(診療報酬あり)	(診療報酬なし)	
膀胱がん	0	1	/	/	/	/	0
前立腺がん	0	0	0	0	/	/	0
胃がん(FSD)	/	/	0	0	22	0	22
合計	0	1	0	0	22	0	22

地域連携クリティカルパス患者数

(がん診療連携拠点病院・地域がん診療病院・奈良県地域がん診療連携支援病院)

◆県内統一パス適応患者数

令和5年度実績 (R5.4.1～R5.12.31)	奈良県立医科大学附属病院		奈良県総合医療センター		天理よろづ相談所病院		近畿大学奈良病院		市立奈良病院		南奈良総合医療センター		国保中央病院		済生会中和病院		大和高田市立病院		合計
	(診療報酬あり)	(診療報酬なし)	(診療報酬あり)	(診療報酬なし)	(診療報酬あり)	(診療報酬なし)	(診療報酬あり)	(診療報酬なし)	(診療報酬あり)	(診療報酬なし)	(診療報酬あり)	(診療報酬なし)	(診療報酬あり)	(診療報酬なし)	(診療報酬あり)	(診療報酬なし)	(診療報酬あり)	(診療報酬なし)	
胃がん(術後補助化学療法あり)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胃がん(術後補助化学療法なし)	0	0	0	0	0	0	9	0	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	19
大腸がん(術後補助療法なし)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	14	0	0	0	15
大腸がん(術後補助療法 セロダ)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大腸がん(術後補助療法 ユーエフティ/ユーセル)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大腸がん(術後補助療法 ティーエスワン)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肝がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
肺がん(術後補助化学療法あり)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肺がん(術後補助化学療法なし)	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
乳がん	60	0	26	0	0	0	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	109
合計	60	0	26	0	0	0	35	0	0	0	0	0	0	0	25	0	0	0	146

◆年度別 県内統一パス適応患者数

	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度													
	計		計		計		計		計		計		計		計		計		計		計		計													
	診療報酬あり	診療報酬なし																																		
奈良県立医科大学附属病院	20	3	5	29	56	36	75	61	80	60	65	60	1	19	1	2	4	1	26	3	44	12	26	10	60	15	51	10	75	5	60	0	65	0	60	0
奈良総合医療センター	28	16	16	15	12	10	16	0	0	0	36	26	5	23	2	14	4	12	7	8	4	8	7	3	3	13	0	0	0	0	35	1	26	0		
天理よろづ相談所病院	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
近畿大学奈良病院	50	36	53	65	39	39	20	34	23	83	88	35	23	27	5	31	53	0	17	48	6	33	1	38	0	20	19	15	21	2	83	0	88	0	35	0
市立奈良病院	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
南奈良総合医療センター						0	1	0	0	0	0	0																								
国保中央病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
済生会中和病院			0	13	28	37	33	0	25	25	15	25																								
大和高田市立病院			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																								
合計	112	55	74	122	136	122	145	95	128	168	204	146	43	69	8	47	61	13	63	59	83	53	71	51	96	49	70	25	121	7	168	0	203	1	146	0

◆病院独自パス適応患者数

令和4年度実績 (R4.4.1～R5.3.31)	市立奈良病院		済生会中和病院		近畿大学奈良病院		合計
	適応した患者数		適応した患者数		適応した患者数		
	(診療報酬あり)	(診療報酬なし)	(診療報酬あり)	(診療報酬なし)	(診療報酬あり)	(診療報酬なし)	
膀胱がん	0	1					0
前立腺がん	0	0	0	0			0
胃がん(FSD)			0	0	0	0	0
合計	0	1	0	0	0	0	0

令和5年度 奈良県がん診療連携協議会 分科会報告

放射線療法分科会

分科会開催日	第1回 令和6年3月6日（メール開催）
令和5年度 実績	<p>分科会メール会議の開催： 今年度もメール会議を開催し、県内の放射線治療体制の確認及び情報共有を行った。今後も、定期的にメール会議を開催し、県内の放射線治療実施施設間の協力関係の強化をさらにすすめて行く予定である。</p> <p><u>令和5年度第1回放射線療法分科会メール会議</u> 直近1年間のCOVID-19の放射線療法への影響等について、放射線療法分科会メール会議を開催して、情報共有を行った。</p> <p>（エクセル様式を配布し、各施設の状況を確認）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がん患者等の受け入れ体制（病院レベル） ・がん患者数の増減 ・放射線治療患者の受け入れ体制（治療室レベル） ・放射線治療の他院への依頼 ・放射線治療実施関連の体制・対応 ・放射線治療方法の変更（短期照射の導入等） ・COVID-19感染者・疑似・濃厚接触者の治療体制 ・COVID-19感染・疑似・濃厚接触等の治療の有無 ・放射線治療患者数（年間総数）の増減 ・その他
令和6年度 予定	放射線療法分科会メール開催予定